

ナンバリング	科目名		サブタイトル	担当教員	配当年学期	単位数
122AO02	特別教養講座 B		広く、深く学ぶ	中野 潤 高橋 真悟	1 年次後期	2
科目区分	基礎	キーワード	鉄道・交通・観光・現場の生の声・卒業生			
ディプロマポリシーとの対応		1. 時代や社会の要請に対応できる能力				
カリキュラムポリシーとの対応		1. 一般教養および専門的（交通・観光関係）な知識と実践力とを総合的に身につける				
事前に受講するとよい科目		特別教養講座 A				
オフィスアワー		火・金（時間は応相談）または授業後				
教員への連絡方法		教員の短大メールアドレス				
講義の目的	本講義は、交通・流通・観光等の専門分野から様々な切り口で講義が行われることにより、一つの分野の奥深さを学ぶと共に、多様な分野の知識を幅広く身につけることを目的として講義を行います。					
到達目標	一つの分野の奥深さを知ること、そして大学生として知っておくべき教養や社会人としての常識を幅広く身につけることが、この講義の到達目標です。					
講義内容	本講義は他の講義と異なり、外部から講師の先生をお招きして、毎回違ったテーマで講義が行われます。講師の先生方は、大学の先生を始めとして、企業で実際に活躍されている先生もいることから、その業界を目指す人にとっては、現場の「生の声」を聴く貴重な経験となるはずです。また、各界で活躍している卒業生の方の講義もあり、特別教養講座は、「広く、深く」学ぶことが出来る講座といえます。なお、各講義は独立しているので、特別教養講座 A を受講していなくても問題ありません。					
講義スケジュール		タイトル	内容			
	第1講		「特別教養講座日程表」および各講義の要綱を参照			
	第2講					
	第3講					
	第4講					
	第5講					
	第6講					
	第7講					
	第8講					
	第9講					
	第10講					
	第11講					
	第12講					
	第13講					
	第14講					
第15講						
指導方法	原則として講義形式で授業が進められ、最後に質問を受け付けます。それぞれが独立した講義なので、質問のある場合は、必ずそれぞれの講義内でしてください。					
事前学習	次回の講師がどのような人でどのような内容の講義なのかを学生要覧で確認してください。そのうえで関連する情報（講師が所属する企業等のホームページなど）を確認しましょう（1時間半程度）。					
事後学習	配布された資料などを見直し、講義内容をまとめましょう。その際、重要な点などを書き残しておく必要があります（1時間半程度）。					
成績評価方法	平常点（授業内課題）60%、本試験（レポート）40% を総合して評価します。レポートの詳細については、学期後半に学内掲示板で連絡します。					
課題（試験・レポート）に対するフィードバックの方法	授業内または Classroom で解説します。					
テキスト	毎回、各講師が用意した資料を配布します。					
参考文献	特になし。					
実務家教員による授業	○	教員 経歴	「特別教養講座日程表」および各講義の要綱を参照			
特記事項	学外から講師や聴講生が来ます。私語・飲食厳禁の他、講師や来客に失礼のないようにすること。					